

“洪水対応のしごと”を子供たちが体験

～「梯川手づくり学習館」がリニューアルオープン～

平成18年8月、前川排水機場の3階に「梯川手づくり学習館」がオープンし、梯川の治水の歴史や河川環境について学習する施設として、野鳥観察、ポンプ施設の見学等、これまで地域の方を中心に親しまれてきました。

この度、子どもたちが楽しみながら洪水対応の仕事を行っている職場の模擬体験をおとして、防災について学ぶことができるコーナーを設け、平成31年3月10日にリニューアルオープンします。なお、リニューアルオープンの際は小松市立安宅小学校の児童29名が参加します。

また、当日11時から小松市で準備を進めてきました梯川ボートハウスがオープンします。

記

1. 日 時 : 平成31年3月10日(日) 9:30～
2. 場 所 : 梯川手づくり学習館(金沢河川国道事務所 前川排水機場内)
小松市小島町ヲ27-2
※駐車は前川排水機場構内をご利用ください
3. 参加団体 : 小松市立 安宅小学校 児童(4、5年生)
4. 体験時間 : 約90分程度
5. 体験内容 : ○梯川で洪水が発生した場合を想定した模擬水害対応(仕事体験)
 - ①河川パトロール体験
 - ②水害対策本部体験
 - ③前川ポンプ場操作体験○水防災に大切なマイ・タイムラインの作成

“洪水対応のしごと”の模擬体験

防災体験コーナーでは、子どもたちが、「国土交通省かわこくキッズ」に任命され、本番さながらのリアルな洪水対応を模擬体験ができるようになっています。

金沢河川国道事務所
ホームページ

お問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局 金沢河川国道事務所
調査第一課長 うきた ひろふみ 浮田 博文 076-264-9910 (調査第一課 直通)

かわこくキッズ
集まれ！！

3.10 sun.

梯川ボートハウスオープン & 梯川手づくり学習館リニューアルオープン

梯川手づくり学習館が、水害から街を守る仕事体験ができる施設にリニューアルします！



楽しみながら水害対応のしごとを体験してみよう！！

子供たちを「国土交通省かわこくキッズ」に任命し、

国土交通省と小松市の仕事を模擬的に体験してもらいます。

体験中には子供たちに様々なミッションを与え、

アトラクション感覚で仕事を体験してもらいます。

開催概要

開催日時	平成31年3月10日（日）9：30～11：00（9:20集合）
場所	梯川手づくり学習館（前川排水機場内） 駐車は前川排水機場構内をご利用ください
参加予定	小松市立 安宅小学校 児童（4年生、5年生）
体験時間	約90分程度
内容	梯川で洪水が発生した場合を想定し、説明用モニターを活用した模擬水害対応（情報伝達、河川パトロール、水防工法等）を体験します。その後、水防災に大切なマイ・タイムラインを作成します。



問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局 金沢河川国道事務所

TEL 076-264-8800 Mail kanazawa-bousai1@hrr.mlit.go.jp
HP <http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/>



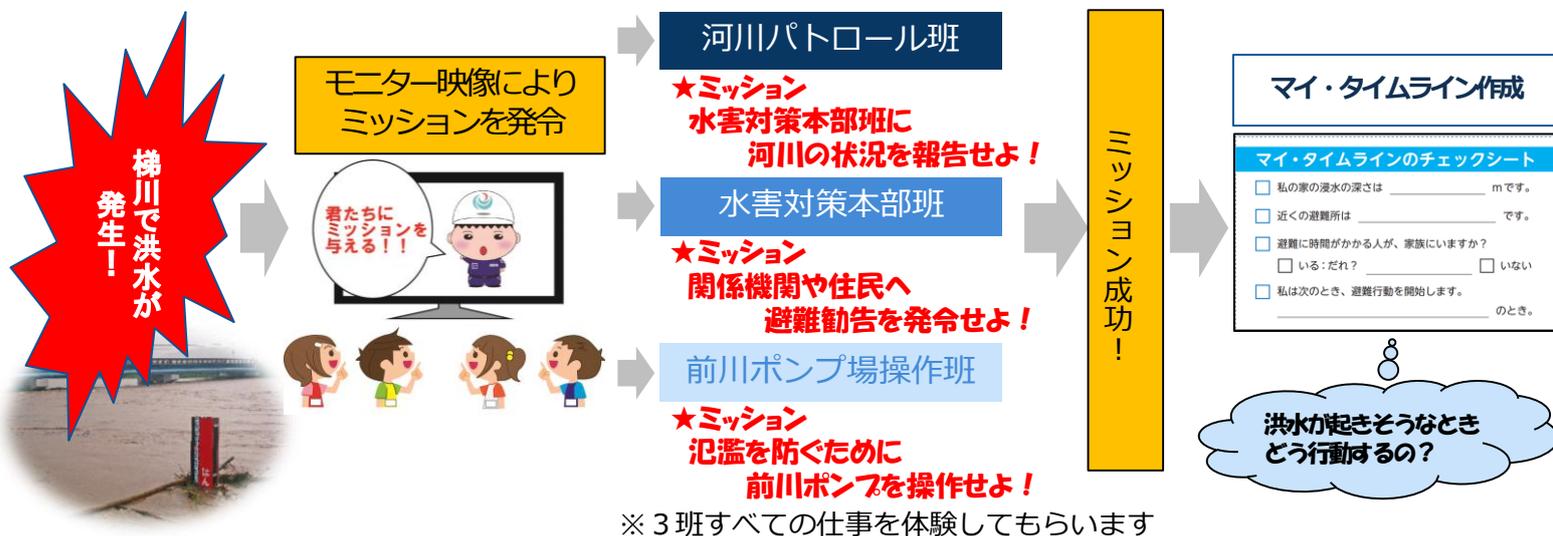
様々なシーンでミッションに挑戦！！

かわこくキッズの“しごと”体験内容

- ✓ かわこくキッズには、「水害対策本部班」、「河川パトロール班」、「前川ポンプ場操作班」の3つの班に分かれてもらい、班それぞれの“しごと”を体験してもらいます。
- ✓ 仕事体験は、様々なミッションが記された「ミッションボード」に沿って、架空の上司がモニターを通じて指示を与えながら進めていきます。



体験フロー



体験内容

河川パトロール班

水害対策本部班とのトランシーバー交信体験、災害時におけるはたらく車（パトロール車、ポンプ車、照明車）の紹介を行います。



水害対策本部班

国土交通省、小松市の仕事である関係機関及び住民への避難勧告等の発令体験、河川パトロール班とのトランシーバー交信体験、水防団の土のう積み体験を行います。



前川ポンプ場操作班

梯川手づくり学習館内にある前川ポンプ場の見学と、模擬排水操作体験を行います。



マイ・タイムライン作成

しごとの体験の後に、「マイ・タイムライン」を通して、災害発生時における避難行動について学びます。



お問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局 金沢河川国道事務所
 うきた ひろふみ
 調査第一課長 浮田 博文 076-264-9910（調査第一課 直通）